

今後のたまねぎの入荷量の予測について

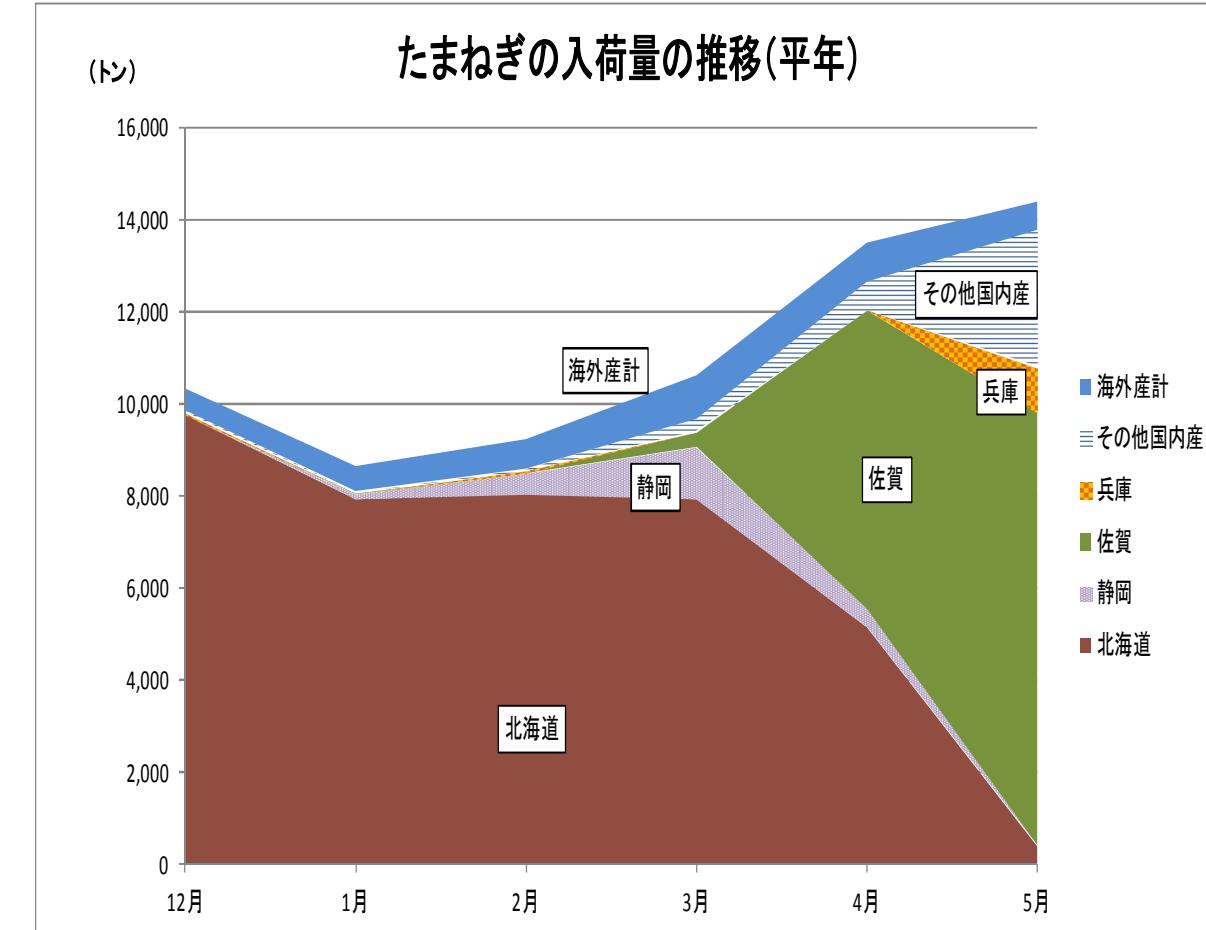
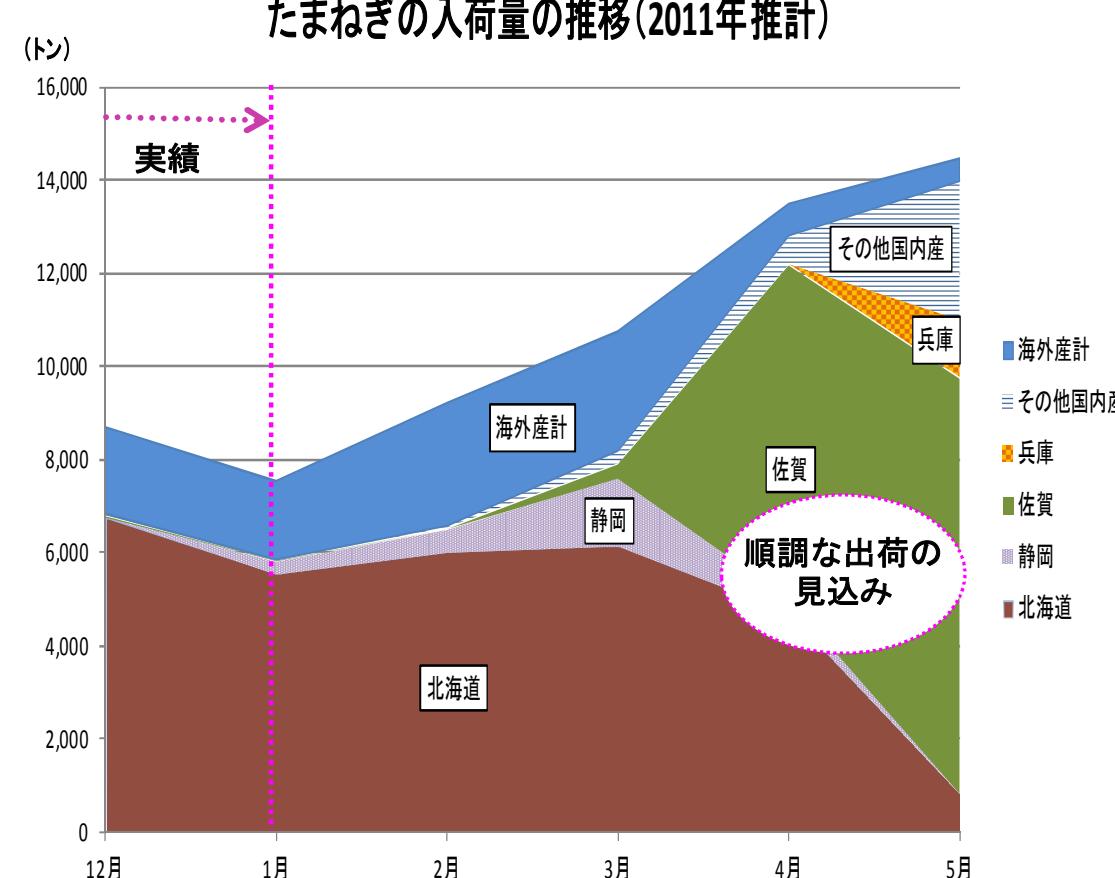
今後のたまねぎの入荷量の予測について

北海道産の不作のため、たまねぎの輸入が増えているが、主産地への動き等をもとに今後のたまねぎの供給について予測した。

北海道産が平年より早めの切り上がりを迎えることから、3月までは輸入は現状の水準で推移するものとみられる。

4月以降は、主産地となる佐賀産が作付面積も増え順調な出荷量が見込まれること、また兵庫産も5月以降は、平年を上回る出荷量が見込まれることから、輸入量は4月以降徐々に減少していくものとみられる。

東京都中央卸売市場におけるたまねぎの入荷量の予測について



資料：ベジ探

東京都中央卸売市場9市場。平年値は2005～2009年

注：2011年推計グラフについて、

①12、1月は実績値。

②輸入量は、平年の入荷量総計から国内産計（予測値）を除いたもの

《大規模生産者・法人の皆様への窓口を開設しました！（直接契約課）》

★野菜ソムリエの旬ナビゲーション「ベジシャス」

http://www.alic.go.jp/y-suishin/yajukyu01_000076.html